

1月

園だより

R8.1.1 幼保連携型認定こども園 沿館 保育園

新年明けましておめでとうございます。旧年中は保護者の皆様のご理解とご協力に支えられ様々な行事も無事に開催できたことに感謝申し上げます。子ども達も日々友達と一緒に様々なことを経験・挑戦することでたくさんのことを学び、大きく成長できたことと思います。新年も、雪遊びやスキー保育を通して丈夫な体と心を育み、健康的に過ごしていきたいと思います。本年もよろしくお願い致します。

1月のわらい (5歳児)

○身近な人や友達と一緒に、新年を迎えたことを喜び合い、伝承遊びに親しみながら言葉や文字・数への興味関心を持つ。

○スキーに興味を持ち、様々な体の動きを楽しみながら、自立心を高める。

今月の防災教育

【安全の日】…生活安全
ねらい … 戸外での安全な遊び方を知る。
暖房器具の周りで遊ぶ危険性を知る。

実施方法 … 紙芝居「かち かち かじ ようじん」を見る。
落雪や暖房器具の危険性について話を聞く。

【避難訓練】…地震想定
ねらい … 避難行動が 確実に身につくようにする。
落下物から頭を守り、合言葉「お・か・し・も・ち」に従い避難する。

実施方法 … ①各クラスごとの活動中に地震を知らせる放送が流れ 担任の指示に従いテーブルの下に潜る。
②その後ホールに避難し話し合いを通し避難行動を再確認する。

「園長のノートから」 (66)

先日のクリスマス会でのこと。お楽しみ会の始まりに毎年、園長がクリスマスのいわれについて話します。クリスマスとはイエス・キリストの誕生日であること。「イエス様はみんなに周りにいるどんな人とも仲良く、優しくするように、ということを教えてくれた人だよ」と言うと、子ども達は「うん、うん」と頷いてくれます。そこでさらに、「皆さんは、誰かが自分に意地悪をしたり意地悪を言ったりしても、その人に優しくすることは出来ますか？イエス様は、そういう風にしてねと言ってるんだけど？」と。子ども達は少し困った顔をしたあとで、「うん、できる!」と言ってくれました。

子ども達は様々な経験をする中で、困難を乗り越える力を身に付けていきます。その前提になるのは、周りにいる友達や先生や家族を「信じる」ことです。小さな頃から家族に愛情をかけられ、保育園で先生に優しく接してもらいながら、自分のやりたい遊びを存分にし、成長を認められて、少しずつ自分や周りに対する自信と信頼感を築いていきます。そうした信頼感が土台になって、ぶつかり合いや困難なことがあっても、それを乗り越えてまた笑い合えるという見通しを持つことが出来ます。子ども達の自立心や協同性の育ちは、周りにいる大人達が子どもを信じるところから生まれてくるものです。

横手市は去る10月の市制20周年記念事業の中で、「こどもまんなか応援サポーター宣言」をしました。当園でも子どもを信じ、保護者の子育てを応援するサポーターとして、これから職員一同、取り組んでまいります。本年もよろしくお願いいたします。

1月の行事予定						
日	月	火	水	木	金	土
				元日	2	3 正月休み終了
4	5	6 1号認定児 冬休み終了	7 新年のあいさつ 安全の日	8 避難訓練 (地震)	9	10 なかよし広場 小学生との交流 親の会役員会
11	12 成人の日	13 スキー保育開始	14	15	16	17
18	19	20 昔のあそび	21	22	23	24 なかよし広場
25	26	27	28 身体計測	29	30 誕生会	31

お正月中の緊急連絡先

緊急の連絡がある場合は、出席カードに記載している各クラス担任の電話番号か、園長の携帯電話090-9424-8295に連絡して下さい。
 体調に留意し、楽しいお正月をお過ごし下さい。

スキーについて (年長児のみ)

年長児のみなさんはスキー保育が始まります。先に配布しております便りをご覧になり、13日(火)までにスキー道具一式を園にご持参下さいますよう、お願い致します。

12/12 横手市就学前教育施設要請訪問研修会

横手市教育委員会から3名の先生方、雄物川小学校、雄物川保育園、相愛こども園、むつみ認定こども園、和光こども園より先生方をお迎えし、5歳児の保育を参観していただきました。午後からの協議も視点にそって話し合いが深まり、たくさんのご助言も頂くことで有意義な時間となりました。今後の保育に生かし、保育の質向上に努めたいと思います。

12/20 ひよこ・ことり組ミニクリスマス会

親子での参加で和やかな雰囲気の中、歌や絵本などを楽しみました。サンタさん登場に、ちょっぴり緊張した様子の子も達でした。ご参加下さりありがとうございました。

12/24 クリスマス会

待ちに待ったクリスマス会。子ども達は手作りの三角帽子を被り、ドキドキワクワクの表情でいっぱいでした。サンタさんが外に見えると「来たー!」と歓声が響き、一人ずつプレゼントをいただきました。サンタさんの姿が見えなくなるまで笑顔で見送る姿もまた可愛らしく、心が温まるひとときとなりました。